

四日市市 大矢知地区 防災カルテ

大矢知地区防災カルテは、大矢知地区の「災害特性」と「防災施設の現況」等を整理して、数値や地図等の台帳形式に取りまとめたものです

1

地区を知る

- 地区にどのような災害のおそれがあるかを知りましょう。
- 地区の防災対策の現状や問題を確認しましょう。

2

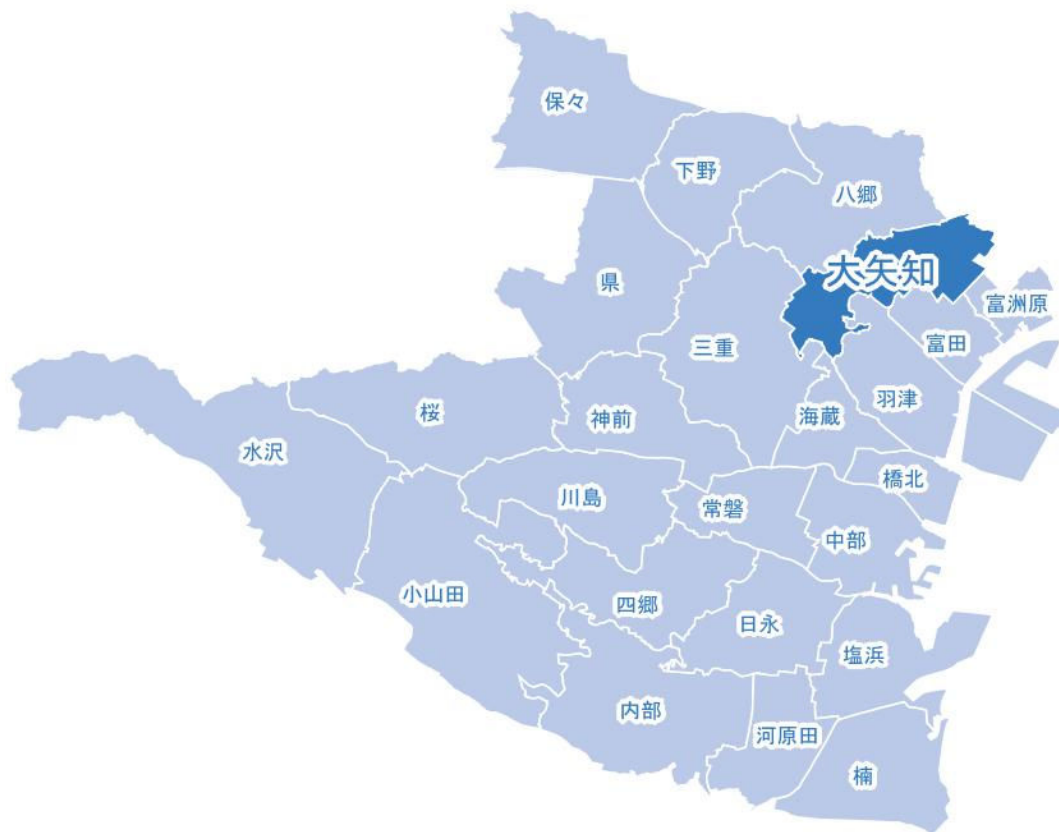
みんなで考える

- 地区のみなさんで、災害から命を守るためにどのような備えが必要かを考えましょう。
- 地区のみなさんで、災害時に「みんなで逃げる」ために何が必要かを考えましょう。

3

みんなで備える逃げる

- 地区のみなさんで、「みんなで逃げる」ための計画を作り、日頃から訓練しておきましょう。
- 地区のみなさんで、できることや「みんなで備える」ことを確認し、事前に準備しておきましょう。



四日市市地区別 防災カルテ

大矢知地区

地区内の避難施設

避難の際は、避難所の開設状況を確認しましょう。

適応災害種別と利用可否

- 利用可[利用可能階数]
- × 利用不可

 津波避難ビル

バリアフリー設備の状況

-  多目的トイレあり[設置階数]
-  エレベーターあり
-  スロープあり
-  洋式トイレあり[設置階数]
-  階段手すりあり




指定避難所

災害救助法適用程度の災害で多数の避難者が予想される場合に必要に応じて開設する避難所

名称	住所	電話番号	収容人数 (最大)2㎡/人	適応災害種別と利用可否								バリアフリー設備の状況					
				洪水	高潮	内水	土砂災害	地震	津波	津波避難ビル	標高(海拔)	多目的トイレ	洋式トイレ	エレベーター	手すり	スロープ	
大矢知地区市民センター	下さざらい町1-3	364-8704	25	○ [2階]	○	○	○	○	○	○	-	-	 [1階]	 [1~2階]	-		
大矢知興譲小学校	大矢知町1212	364-4622/361-0136	383	○ [2~3階]	○	○	○	○	○	○	-	-	 [1階]	 [1~3階]	-		 階段昇降機
あさけプラザ	下之宮町296-1	363-0123	604	○ [2~4階]	○ [2~5階]	○	○	○	○		4.9m	 [1階]	 [1~4階]		 一部		
私立暁学園暁小学校	蒔田三丁目3-37	365-3664	398	○ [2~3階]	○ [3階]	○	○	○	○		1.9m	-	 [1~3階]	-		-	

緊急避難所

地域の住民が一時的に災害時の危険を回避するための避難場所(地域の要望により指定)

名称	住所	収容人数 (最大)	適応災害種別と利用可否								バリアフリー設備の状況					
			洪水	高潮	内水	土砂災害	地震	津波	津波避難ビル	標高(海拔)	多目的トイレ	洋式トイレ	エレベーター	手すり	スロープ	
松寺集会所	松寺町3-7-11	50	×	○	○	○	○	○	○	-	-	-	 [1階]	-	-	
垂坂町公会堂	垂坂町684	50	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	 [1階]	-		-
西富田公民館	西富田町572	30	○ [2階]	?	?	○	×	×	○	-	-	-	-	-		-
川北ふれあいセンター	川北二丁目12-13	100	○	○	○	○	○	○	○	-	-	 [1階]	 [1階]	-		









指定緊急避難場所

災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所

名称	住所
大矢知興譲小学校グラウンド	大矢知町1212
私立暁小学校運動場	蒔田三丁目3-37

福祉避難所

介護が必要等、他の人と指定避難所に住むことが困難な人が滞在するための避難所

名称	住所	電話番号	多目的トイレ	洋式トイレ	エレベーター	手すり	スロープ
特別養護老人ホーム ヴィラ四日市	垂坂町8-2	363-2121	 [1~3階]	 [1~3階]			-
ヴィラ四日市在宅介護サービスセンター	垂坂町8-2	363-2882	 [1~3階]	 [1~3階]			-

福祉避難所は、大規模な災害が発生した際に、要配慮者の方が安心して避難生活を送れるよう、避難生活が長引くことが想定される場合に本市が特別に開設する二次避難所です。

このデータ（情報）は、令和2年6月現在のものです。【四日市市市区別防災カルテ（大矢知地区）】

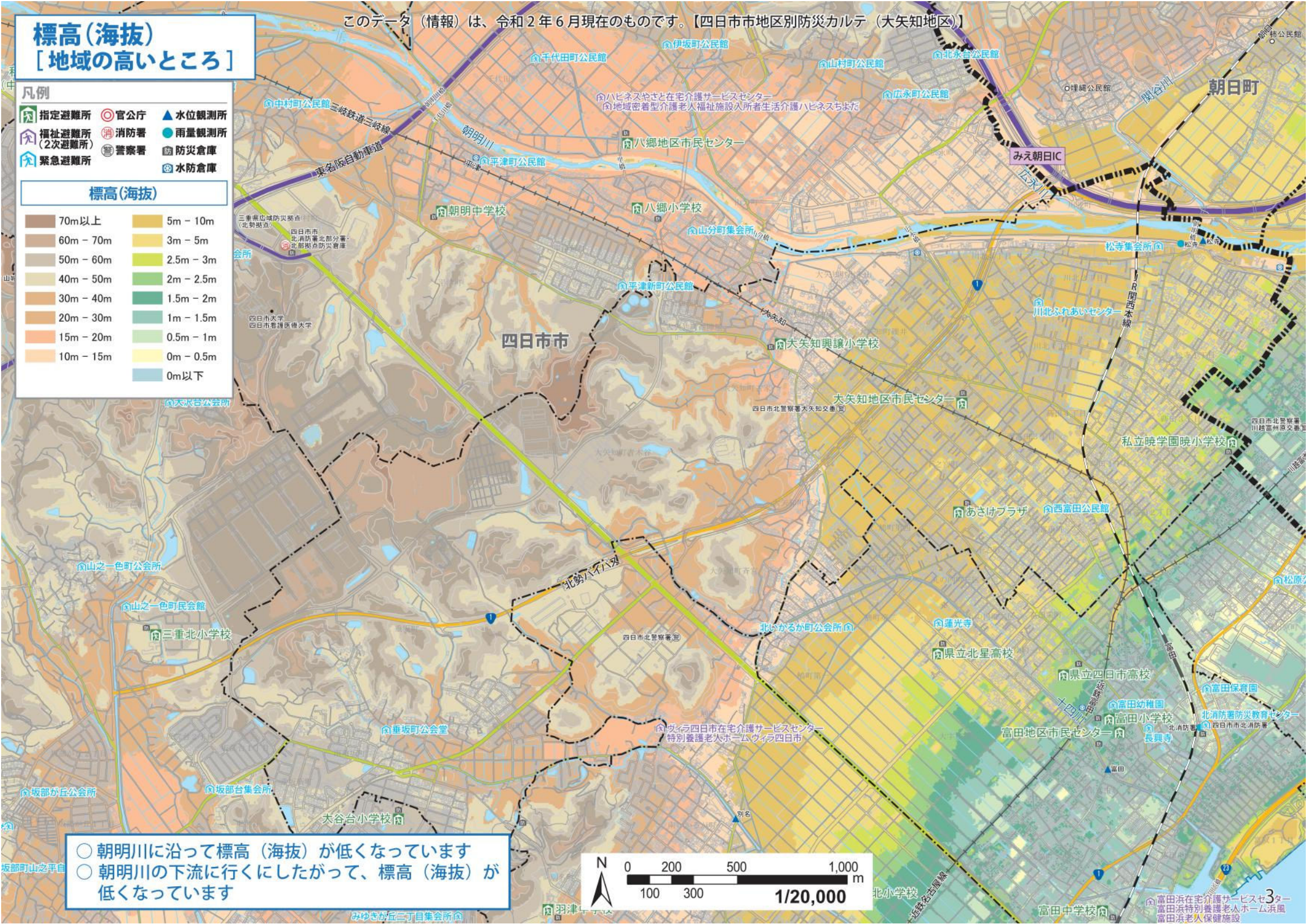
標高(海拔) [地域の高いところ]

凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

標高(海拔)

70m以上	5m - 10m
60m - 70m	3m - 5m
50m - 60m	2.5m - 3m
40m - 50m	2m - 2.5m
30m - 40m	1.5m - 2m
20m - 30m	1m - 1.5m
15m - 20m	0.5m - 1m
10m - 15m	0m - 0.5m
	0m以下



○ 朝明川に沿って標高(海拔)が低くなっています
 ○ 朝明川の下流に行くにしたがって、標高(海拔)が低くなっています



富田浜在宅介護サービスセンター
 富田浜特別養護老人ホーム浜風
 富田浜老人保健施設

災害履歴や 災害時の危険箇所

凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

災害履歴や災害時の危険箇所

アンダーパス

避難の際に危険な箇所

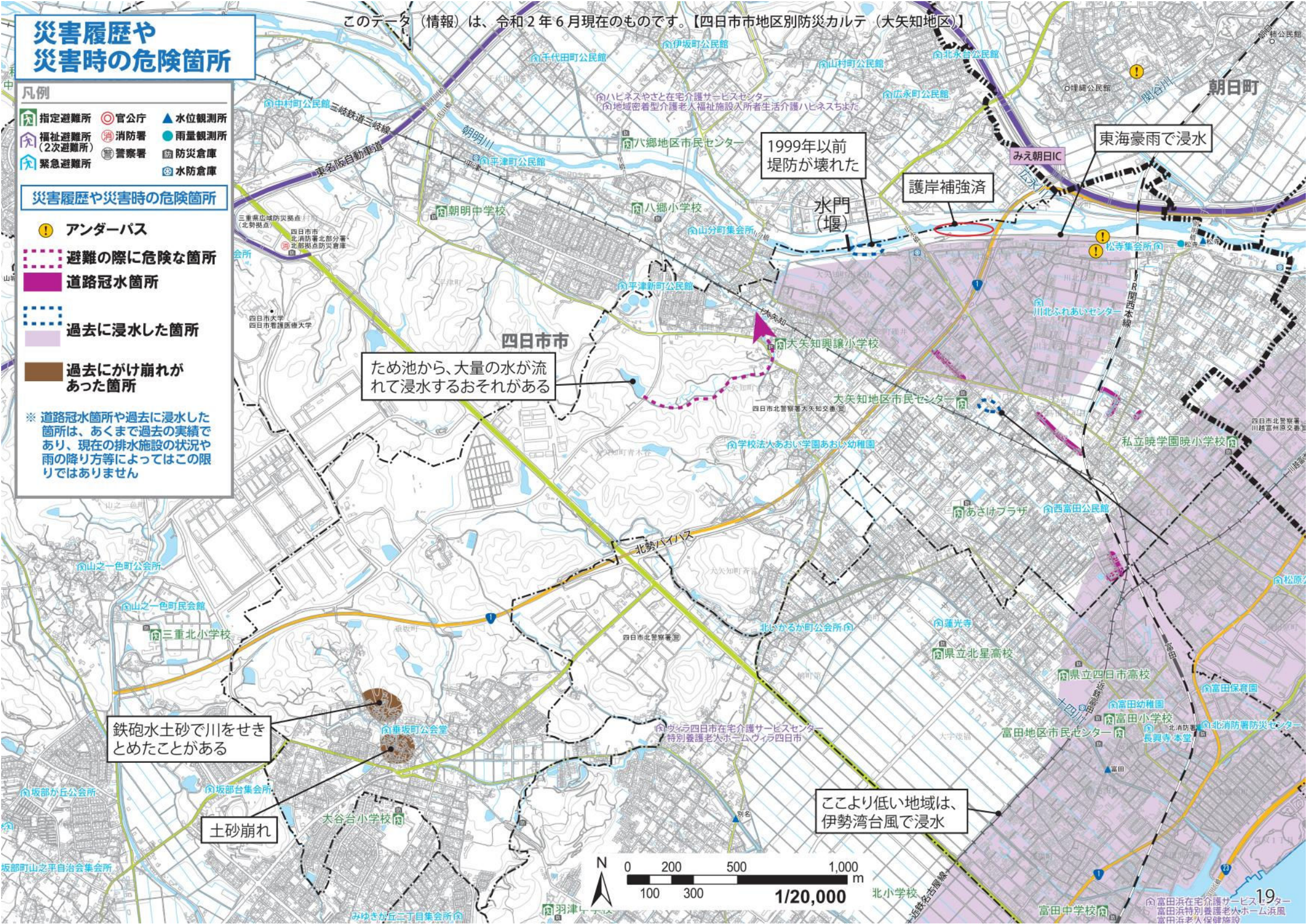
道路冠水箇所

過去に浸水した箇所

過去にがけ崩れがあった箇所

※ 道路冠水箇所や過去に浸水した箇所は、あくまで過去の実績であり、現在の排水施設の状況や雨の降り方等によってはこの限りではありません

このデータ(情報)は、令和2年6月現在のものです。【四日市市市区別防災カルテ(大矢知地区)】



1999年以前
堤防が壊れた

護岸補強済

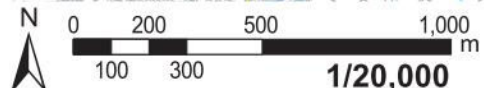
東海豪雨で浸水

ため池から、大量の水が流
れて浸水するおそれがある

鉄砲水土砂で川をせき
とめたことがある

土砂崩れ

ここより低い地域は、
伊勢湾台風で浸水



地震

駿河湾から愛知県沿岸にのびる駿河トラフ、四国や紀伊半島などの沿岸部の南海トラフと呼ばれる付近では、過去100～150年の間隔で巨大地震が発生しています。また、四日市市周辺には、活断層が多数存在し、歴史적으로見ても伊賀上野地震（1854年）、濃尾地震（1891年）などが発生し、多くの被害が生じています。伊勢湾にも、伊勢湾断層帯があり、津波の発生源となる可能性があります。



三重の活断層（平成24年3月改訂）をもとに作成

平成25年度三重県地震被害想定調査

- ・三重県では、平成24年度に国より公表された南海トラフ巨大地震の被害想定などを参考に平成25年度に地震被害想定を調査しました。
- ・調査では、2つの規模の南海トラフの地震に加え、「養老-桑名-四日市断層帯」、「布引山地東縁断層帯（東部）」、「頓宮断層」の三つの活断層も対象に、地震による震度分布や液状化危険度分布等を推計しました。

対象とする地震

- 過去最大クラスの南海トラフ地震
- 理論上最大クラスの南海トラフ地震
- 養老-桑名-四日市断層帯【活断層】の地震
- 布引山地東縁断層帯（東部）【活断層】の地震
- 頓宮断層【活断層】の地震

液状化危険度

- ・液状化現象は、地下が砂の層であり、地下水位が高い場所で揺れが発生すると起こり得る現象です。
- ・地質調査の結果、地下に砂の層が多い地域で液状化危険度が高くなります。
- ・液状化危険度の判定単位は250m×250mのメッシュ単位です。

震度分布

- ・対象の地震を想定し、震度の大きさを予測したものです。
- ・震度分布の判定単位は250m×250mのメッシュ単位です。

詳しくは、三重県のホームページをご確認ください。

三重県ホームページ（被害想定）

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/common/02/ci500003606.htm>

- ▶ 三重県地震被害想定結果の概要（平成25年度版）
- ▶ 液状化危険度予測図
- ▶ 震度予測分布図



このデータ（情報）は、令和2年6月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ（大矢知地区）】

地震 液状化危険度

南海トラフ地震（理論上最大）

凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所（2次避難所）
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

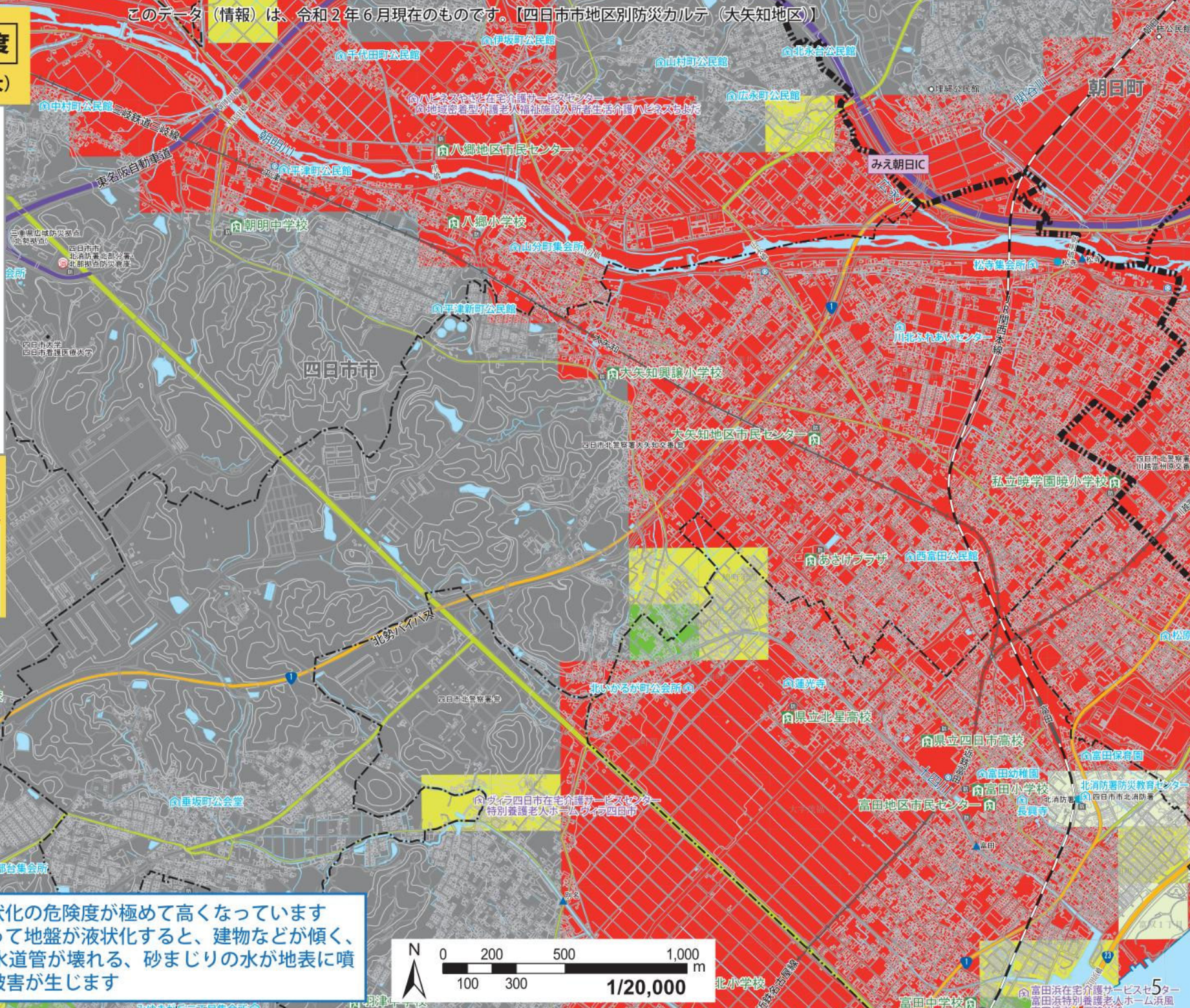
液状化危険度

- 極めて高い
- 高い
- 低い
- 極めて低い
- 液状化対象層なし
- 計算対象外

他の想定での液状化危険度については、三重県ホームページで確認してください

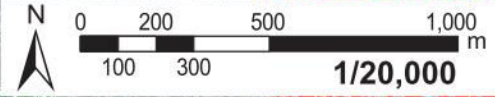
三重県ホームページ
（液状化危険度予測図）

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSA/84543007860.htm>



○ 朝明川沿いは液状化の危険度が極めて高くなっています

○ 地震の振動によって地盤が液状化すると、建物などが傾く、地中のガス管や水道管が壊れる、砂まじりの水が地表に噴出する、などの被害が生じます



このデータ（情報）は、令和2年6月現在のものです。【四日市市市区別防災カルテ（大矢知地区）】

地震 震度階級

南海トラフ地震（理論上最大）

凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

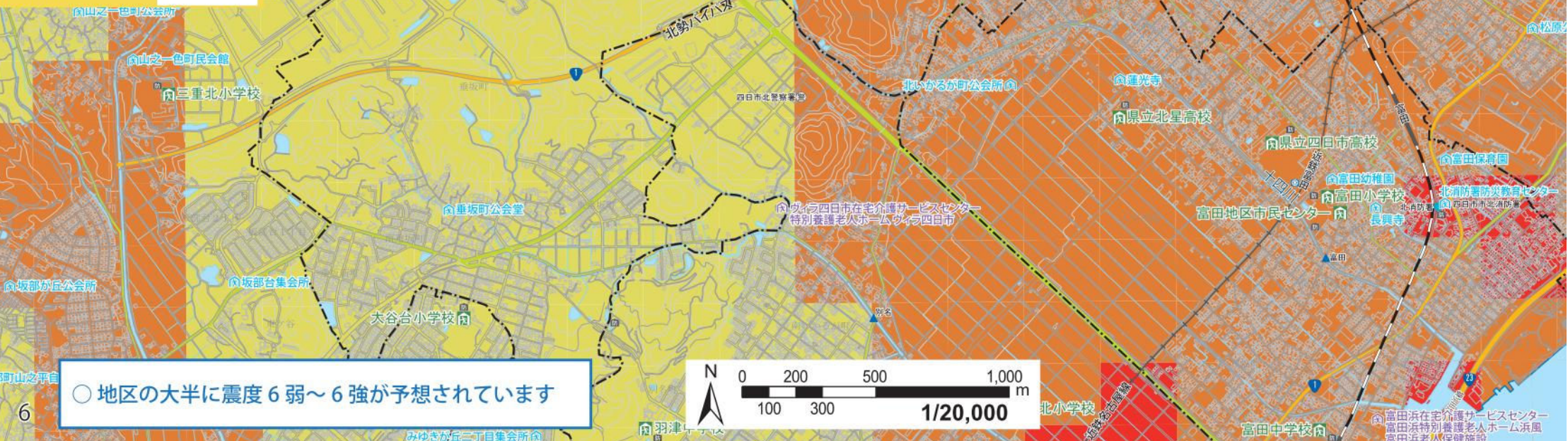
震度階級

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱
- 震度4
- 震度3以下

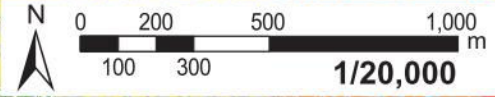
他の想定での予想される震度については、三重県ホームページで確認してください

三重県ホームページ
(震度予測分布図)

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSA/84541007863.htm>

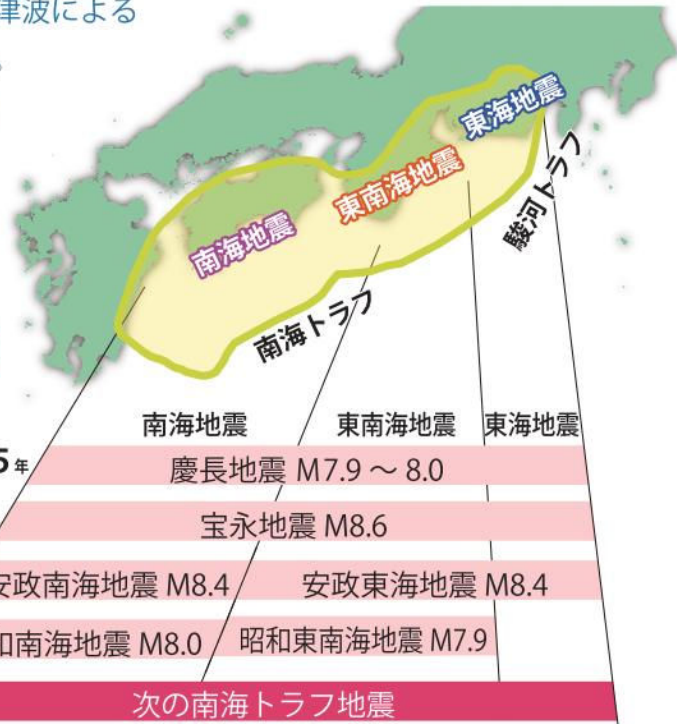


○ 地区の大半に震度6弱～6強が予想されています



津波

南海トラフ地震は定期的に発生しています。
四日市市も、地震と津波による被害が発生しました。
次にいつ発生してもおかしくないと言われています。



過去の地震・津波

M：マグニチュード

中央防災会議資料（平成13年6月28日）に加筆

平成25年度三重県地震被害想定調査

・三重県では、平成24年度に国より公表された南海トラフ巨大地震の被害想定などを参考に平成25年度に地震被害想定を調査しました。

対象とする津波地震

- 過去最大クラスの南海トラフ地震
- 理論上最大クラスの南海トラフ地震 ※平成31年3月時点津波浸水予測図公開中

三重県ホームページ（被害想定）

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/common/02/ci500003606.htm>

▶ 津波浸水予想図一覧（平成25年度版）



最大浸水深

- ・ 理論上最大クラスの南海トラフ地震による津波が発生したとき、どれくらい深く浸水するかを確認できます。
- ・ 津波計算は10m×10mのメッシュ単位です。

到達時間

- ・ 理論上最大クラスの南海トラフ地震による津波が発生したとき、浸水深30cmの津波が到達する時間を確認できます。
- ・ 津波計算は10m×10mのメッシュ単位です。

浸水想定ライン

- ・ 津波浸水予想図（平成25年度地震被害想定調査）と平成23年度三重県津波浸水予想図をあわせて、最大の津波浸水想定範囲を示しています。

四日市市ホームページ（防災情報）

URL <http://bousai2.city.yokkaichi.mie.jp/home/>

- ▶ 津波避難マップ（表面）
- ▶ 津波避難マップ（裏面）



このデータ（情報）は、令和2年6月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ（大矢知地区）】

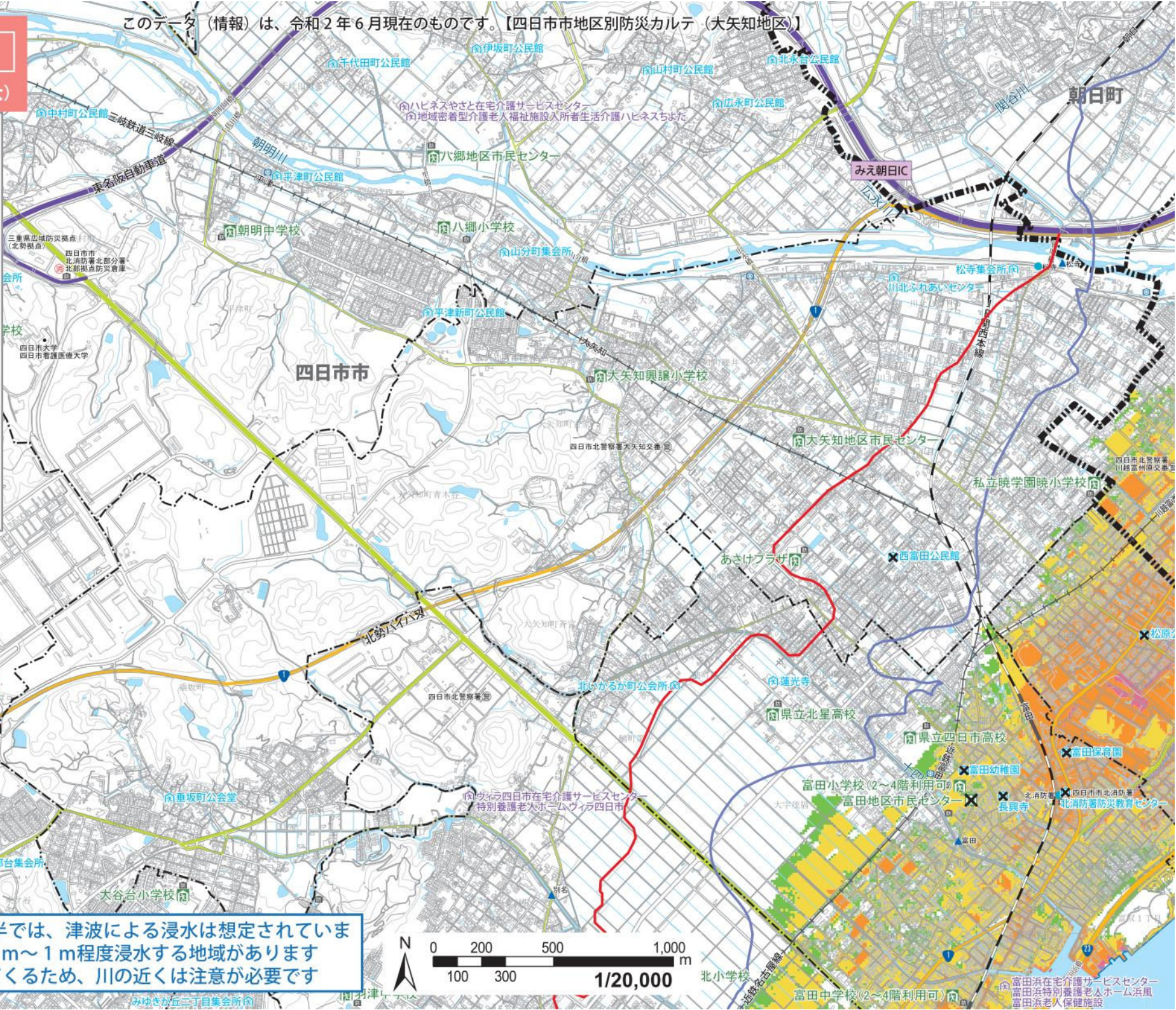
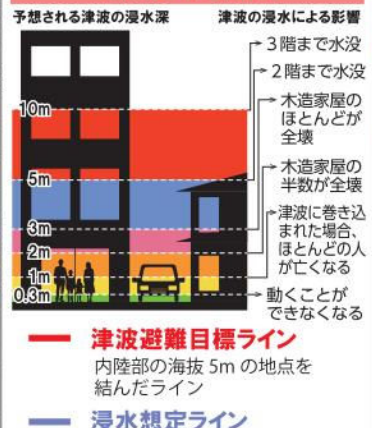
津波 最大浸水深

南海トラフ地震（理論上最大）

凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所（2次避難所）
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

想定される浸水



○ 大矢知地区の大半では、津波による浸水は想定されていませんが、一部 0.3 m～1 m 程度浸水する地域があります

○ 津波は川を上ってくるため、川の近くは注意が必要です



富田浜在宅介護サービスセンター
富田浜特別養護老人ホーム浜風
富田浜老人保健施設

このデータ（情報）は、令和2年6月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ（大矢知地区）】

津波 到達時間

南海トラフ地震（理論上最大）

凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

津波到達時間

浸水深 30cmの津波が到達する時間

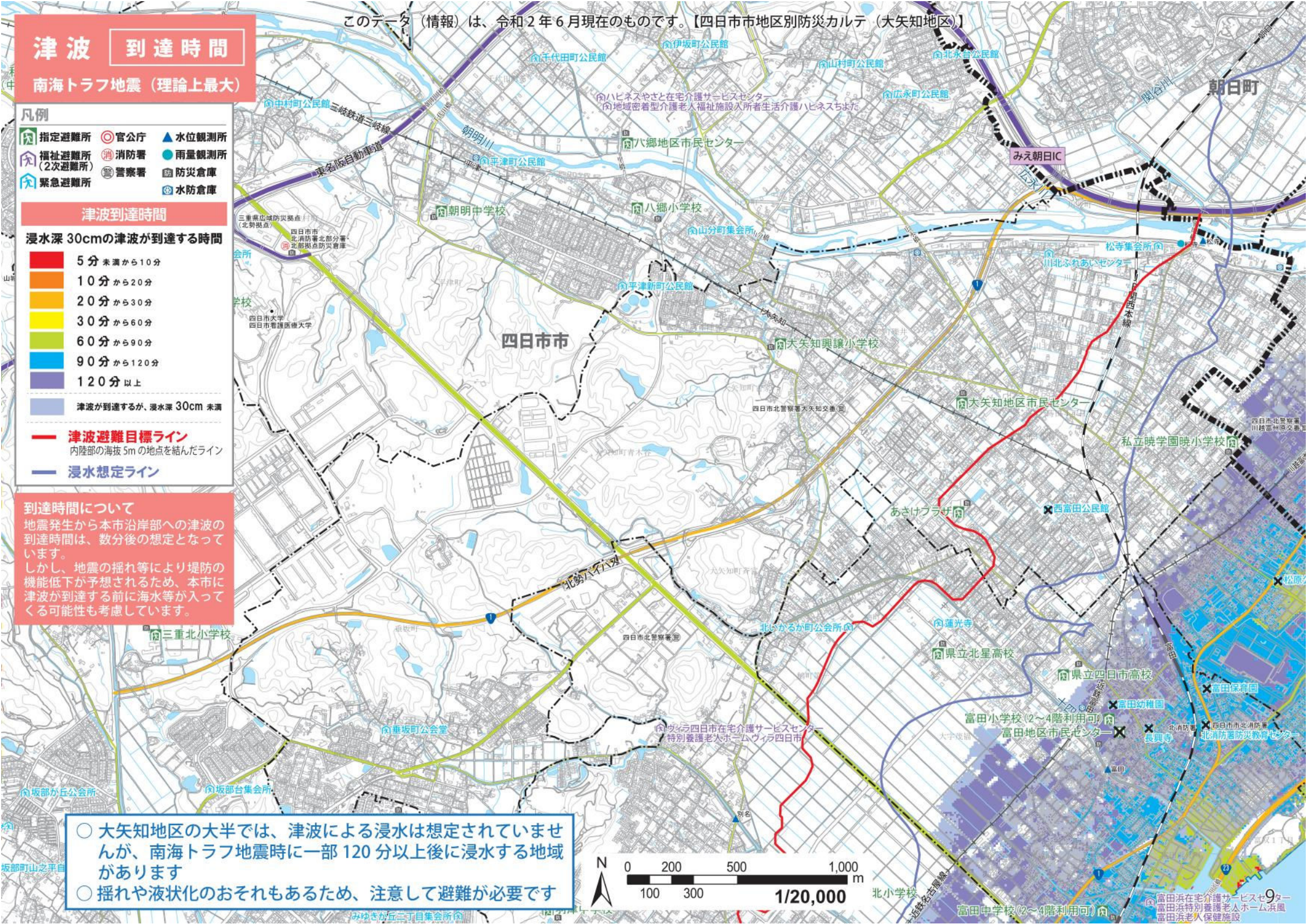
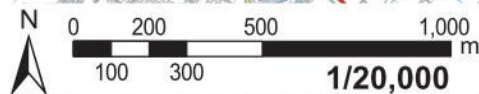
- 5分 未満から10分
- 10分 から20分
- 20分 から30分
- 30分 から60分
- 60分 から90分
- 90分 から120分
- 120分 以上
- 津波が到達するが、浸水深 30cm 未満

- 津波避難目標ライン**
内陸部の海拔 5m の地点を結んだライン
- 浸水想定ライン**

到達時間について

地震発生から本市沿岸部への津波の到達時間は、数分後の想定となっています。しかし、地震の揺れ等により堤防の機能低下が予想されるため、本市に津波が到達する前に海水等が入ってくる可能性も考慮しています。

- 大矢知地区の大半では、津波による浸水は想定されていませんが、南海トラフ地震時に一部 120 分以上後に浸水する地域があります
- 揺れや液状化のおそれもあるため、注意して避難が必要です



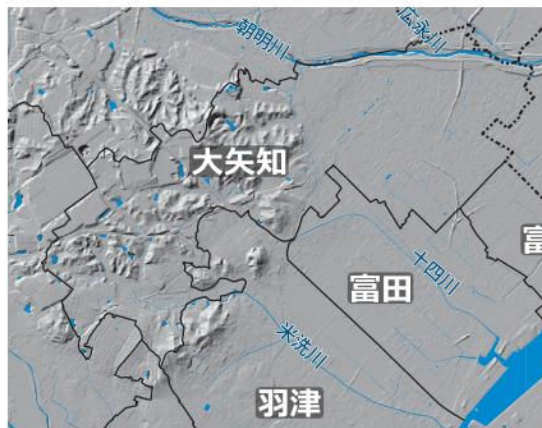
洪水

四日市市には、朝明川、海蔵川、三滝川、鹿化川、天白川、内部川、鈴鹿川など多くの河川が流れています。



もし、朝明川、海蔵川、三滝川、鹿化川、天白川、内部川、鈴鹿川が氾濫した場合、市内の広い範囲が浸水します。

大矢知地区は、地区の東側を朝明川が流れています。朝明川が氾濫したときに浸水のおそれがあります。



洪水浸水想定区域図

・朝明川、海蔵川、三滝川、鹿化川、天白川、内部川、鈴鹿川の河川では、大雨により河川が氾濫したときを想定して、浸水のおそれがある区域を浸水想定区域として公表しています。

公表されている洪水浸水想定区域 ※大矢知地区に影響するもの

- 鈴鹿川水系鈴鹿川、鈴鹿川派川、内部川洪水浸水想定区域図
(国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所：平成28年5月31日)
- 朝明川水系朝明川洪水浸水想定区域図 ※
(三重県：平成29年3月21日)
- 三滝川水系三滝川、金溪川、矢合川洪水浸水想定区域図
(三重県：平成29年9月22日)
- 海蔵川水系海蔵川洪水浸水想定区域図
(三重県：平成29年9月22日)
- 天白川水系鹿化川洪水浸水想定区域図
(三重県：令和元年5月7日)
- 天白川水系天白川洪水浸水想定区域図
(三重県：令和元年5月7日)

最大浸水深

- ・河川が氾濫した際の浸水の最大深さを推計しています。河川毎に氾濫する箇所を複数設定し、その最大値をとったものです。
- ・また、氾濫した際に家屋が壊れてしまうほどの流れになる区域を家屋倒壊等氾濫危険区域として示しています。

浸水継続時間

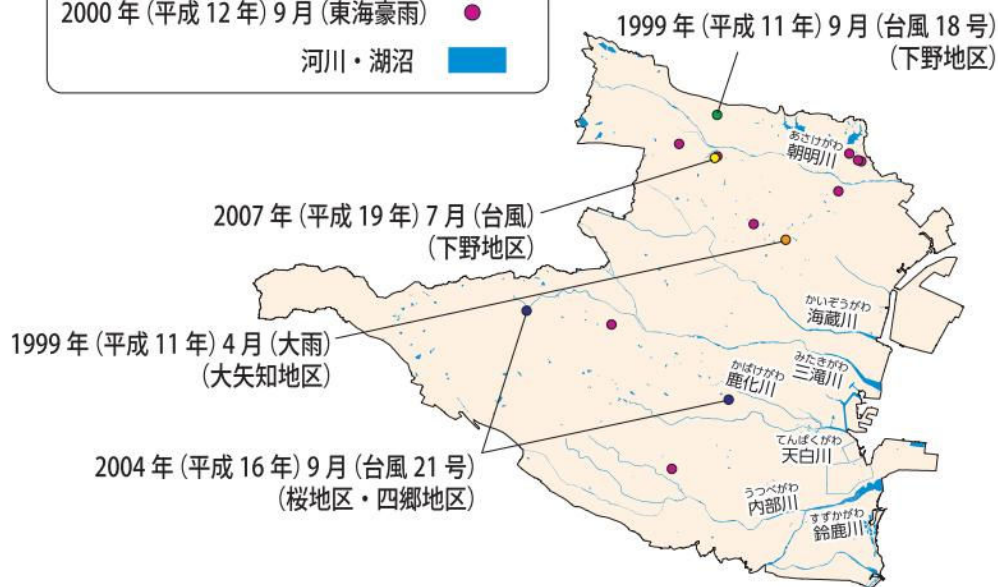
- ・河川が氾濫した際の50cm以上の浸水が継続する時間を推計しています。河川毎に氾濫する箇所を複数設定し、その最大値をとったものです。

土砂

四日市市では、大雨や台風によって多くの土砂災害が発生しています。

土砂災害発生箇所（がけ崩れ・土石流）

2000年（平成12年）9月（東海豪雨） ●
 河川・湖沼 ■



土地分類基本調査 災害履歴図
「国土交通省 土地・水資源局（平成24年）」をもとに作成

土砂災害のおそれのある箇所

- 土砂災害のおそれがある箇所として、土砂災害危険箇所と土砂災害（特別）警戒区域があります。

土砂災害危険箇所

- 三重県が土砂災害のおそれのある箇所を抽出したもので、法律などで指定した箇所ではありません。

土砂災害（特別）警戒区域

- 土砂災害危険箇所のうち、土砂災害が発生した場合に人的被害が生じるおそれのある区域として、土砂災害防止法に基づき区域指定した箇所です。

土砂災害危険度情報

- 土砂災害危険箇所は、三重県土砂災害情報提供システムで確認できます。四日市市内にも土砂災害（特別）警戒区域が指定されています。なお、指定は順次行われています。

三重県土砂災害情報提供システム

URL <https://www.sabo.pref.mie.jp/top.aspx>

▶ 土砂災害マップ

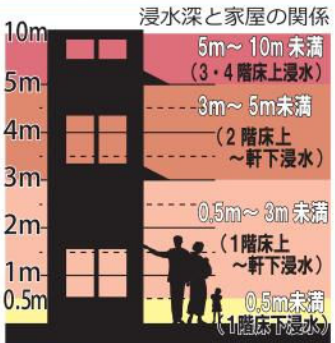


洪水 最大浸水深

朝明川水系朝明川洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)

- 凡例
- 指定避難所
 - 福祉避難所(2次避難所)
 - 緊急避難所
 - 官公庁
 - 消防署
 - 警察署
 - 水位観測所
 - 雨量観測所
 - 防災倉庫
 - 水防倉庫
 - 洪水時利用不可
 - 土砂災害時利用不可
- ※1000年に一度程度の大雨(想定最大規模)の場合、利用不可

想定される水深



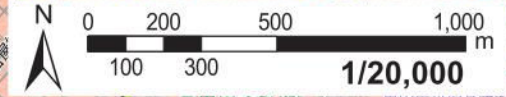
- 流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域
- 洪水の際に地面が削られるおそれがある区域

土砂 土砂災害警戒区域等

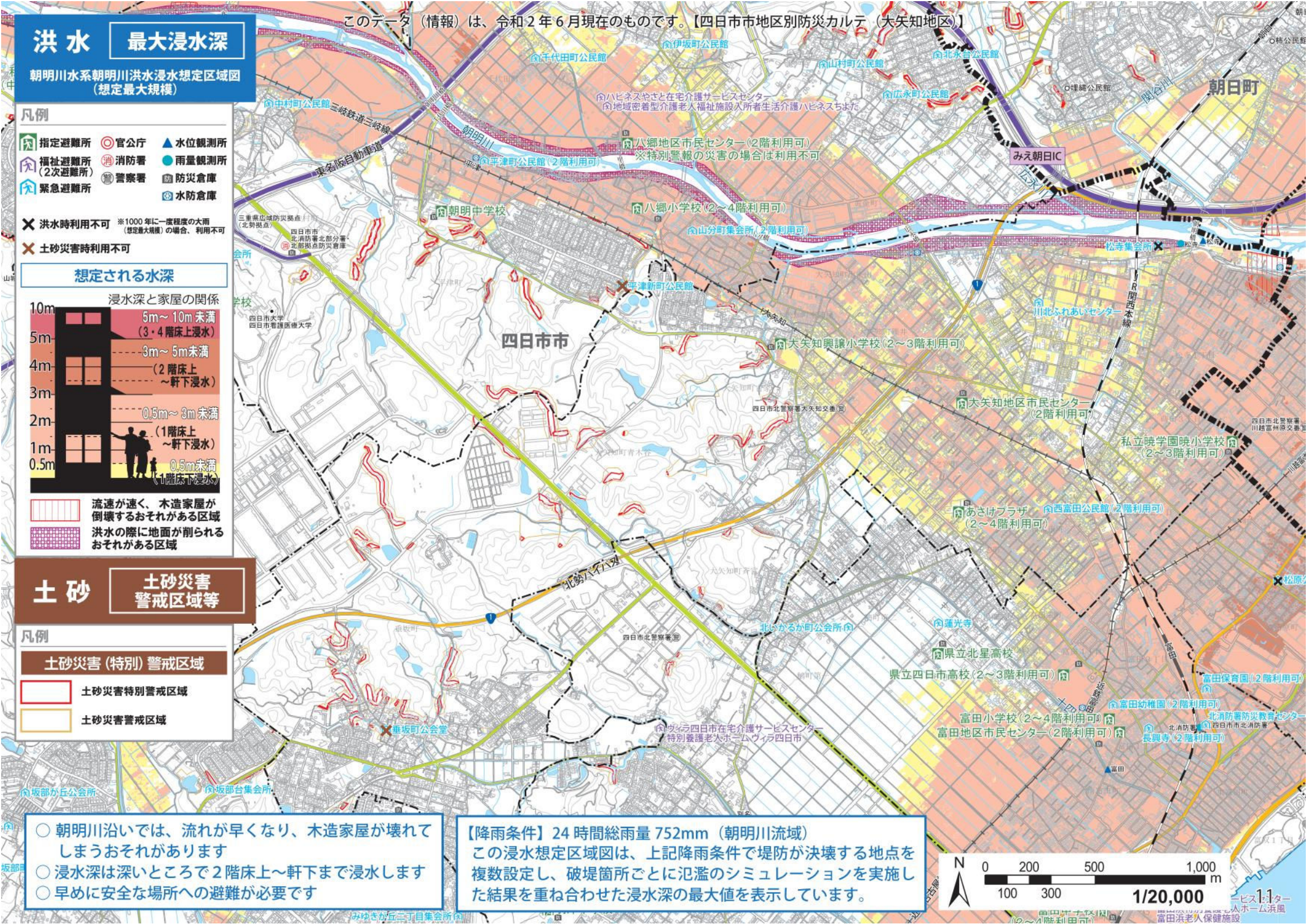
- 凡例
- 土砂災害(特別)警戒区域
 - 土砂災害警戒区域

- 朝明川沿いでは、流れが早くなり、木造家屋が壊れてしまうおそれがあります
- 浸水深は深いところで2階床上~軒下まで浸水します
- 早めに安全な場所への避難が必要です

【降雨条件】24時間総雨量752mm(朝明川流域)
この浸水想定区域図は、上記降雨条件で堤防が決壊する地点を複数設定し、破堤箇所ごとに氾濫のシミュレーションを実施した結果を重ね合わせた浸水深の最大値を表示しています。



このデータ(情報)は、令和2年6月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(大矢知地区)】



洪水 浸水継続時間

朝明川洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)

凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

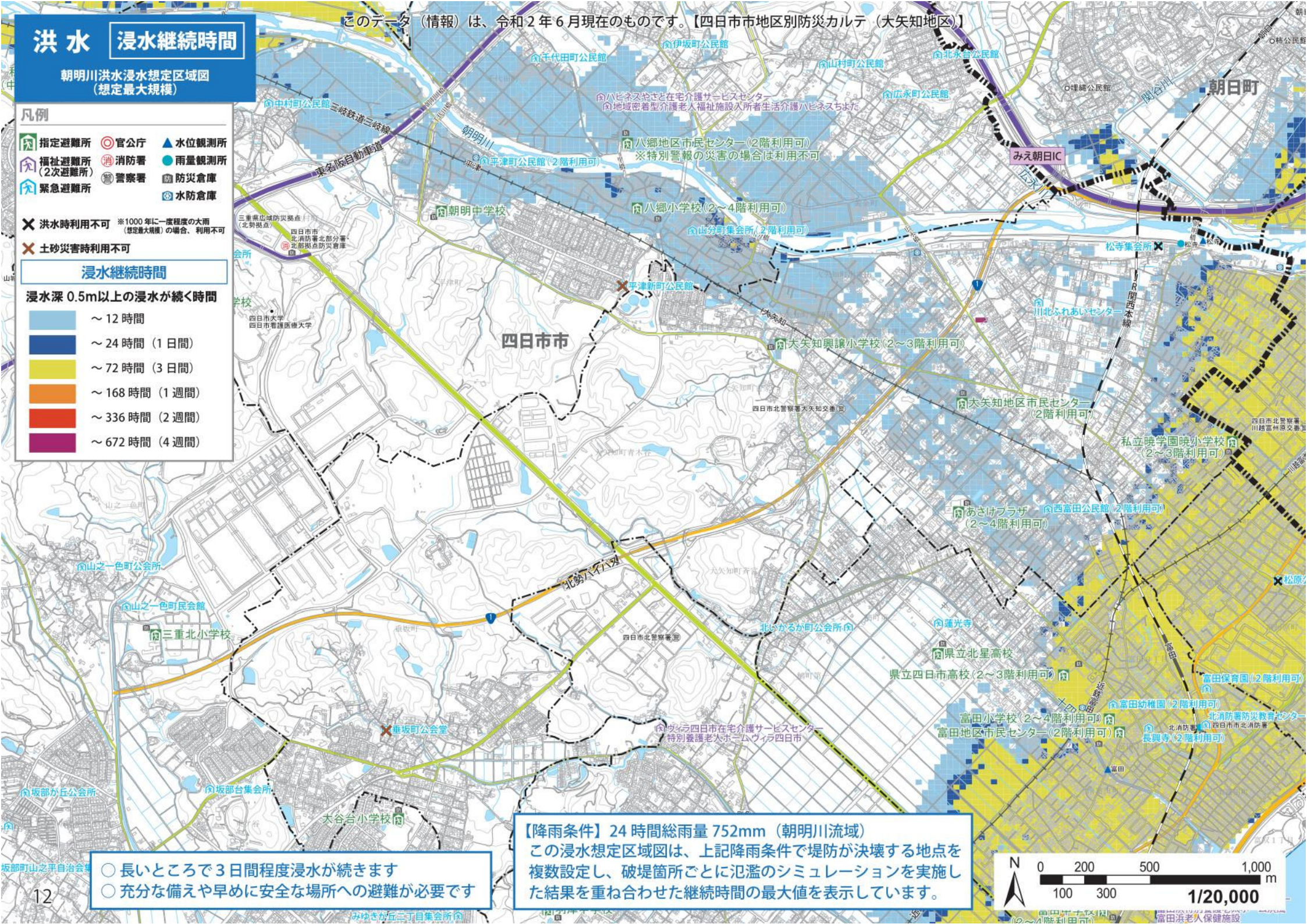
- 洪水時利用不可 ※1000年に一度程度の大雨(想定最大規模)の場合、利用不可
- 土砂災害時利用不可

浸水継続時間

浸水深 0.5m以上の浸水が続く時間

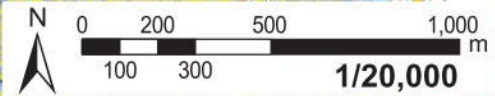
- ~ 12時間
- ~ 24時間 (1日間)
- ~ 72時間 (3日間)
- ~ 168時間 (1週間)
- ~ 336時間 (2週間)
- ~ 672時間 (4週間)

このデータ(情報)は、令和2年6月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ(大矢知地区)】



【降雨条件】24時間総雨量 752mm (朝明川流域)
この浸水想定区域図は、上記降雨条件で堤防が決壊する地点を複数設定し、破堤箇所ごとに氾濫のシミュレーションを実施した結果を重ね合わせた継続時間の最大値を表示しています。

- 長いところで3日間程度浸水が続きます
- 十分な備えや早めに安全な場所への避難が必要です



高潮

高潮は、台風や低気圧等により、海水面が上昇し押し寄せる現象です。

- ①気圧低下による海面の上昇（吸い上げ）、②風で押し寄せる波（吹き寄せ）と③満潮時間との重なり

①気圧による海面上昇（吸い上げ）

気圧が1hPa低下すると、約1cm海面が上昇します。

②風で押し寄せる波（吹き寄せ）

台風による強い風で海水が海岸に吹き寄せられて、海面が上昇します。

押し寄せた波が、沖に戻れずに海岸付近にたまるようになり、海面が上昇します。

③満潮時間との重なり

夏から秋にかけては、一年のうちで潮位が最も高い時期です。台風の接近時には満潮時間にも注意しましょう。

伊勢湾沿岸【三重県区間】高潮浸水想定区域図

- ・三重県では、令和2年8月に避難等の対策を講じていただくことを目的として伊勢湾沿岸（三重県区間）を対象に高潮浸水想定区域図を作成しました。

高潮浸水想定条件

- ①日本に上陸した既往最大規模の台風が伊勢湾沿岸に最大の高潮を発生させるような経路で接近
- ②高潮と同時に主要な河川での洪水が発生
- ③設計条件に達した段階で堤防等が決壊
- ④排水施設等は水没により機能停止
- ⑤想定の高潮は朔望平均満潮位（さくぼうへいきんまんちょうい）※（過去の異常潮位（15.2cm）を見込んで計算）
※朔（新月）および望（満月）の日から5日以内に現れる各月の最大満潮面の平均値

三重県ホームページ（高潮浸水想定区域図）

URL https://www.pref.mie.lg.jp/D1KE_NDO/000240364.htm

- ▶ 高潮浸水想定区域図（浸水区域及び浸水深）
- ▶ 高潮浸水想定区域図（浸水継続時間）



最大浸水深

- ・想定し得る最大規模の高潮が発生したとき、どれくらい深く浸水するかを確認できます。

浸水継続時間

- ・想定し得る最大規模の高潮が発生したとき、浸水深0.5mの浸水が継続する時間を確認できます。

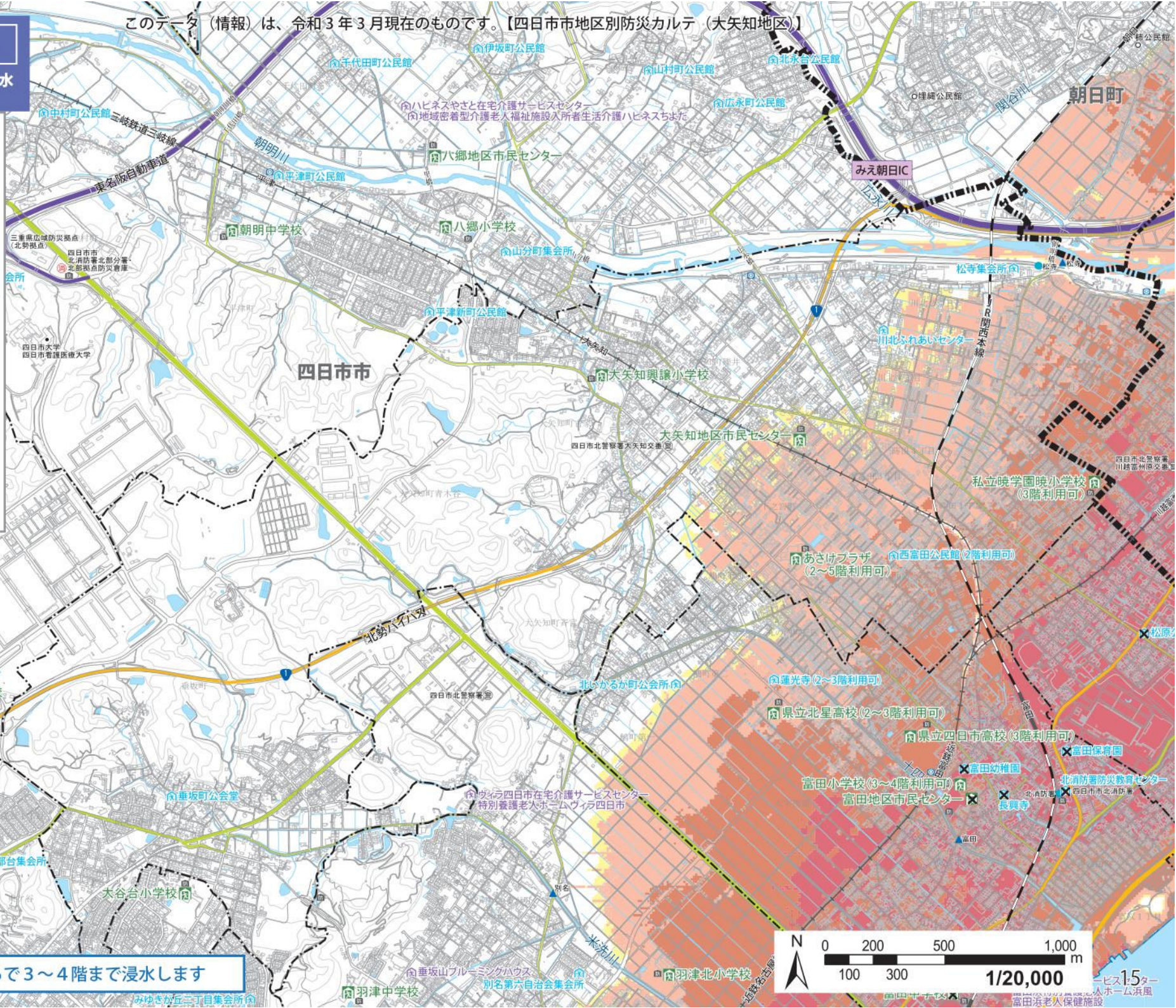
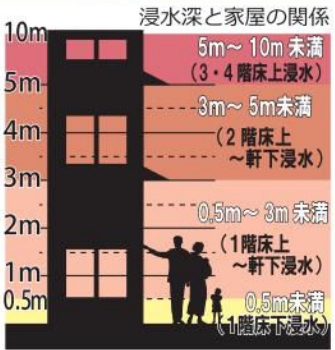
このデータ（情報）は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ（大矢知地区）】

高潮 最大浸水深

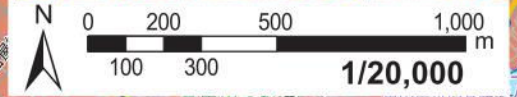
伊勢湾沿岸【三重県区間】高潮浸水想定区域図（想定最大規模）

- 凡例
- 指定避難所
 - 福祉避難所（2次避難所）
 - 緊急避難所
 - 官公庁
 - 消防署
 - 警察署
 - 水位観測所
 - 雨量観測所
 - 防災倉庫
 - 水防倉庫
- × 高潮時利用不可 ※1000年に一度程度の高潮（想定最大規模）の場合、利用不可

想定される水深



○ 深いところで3~4階まで浸水します



1:20,000

このデータ（情報）は、令和3年3月現在のものです。【四日市市地区別防災カルテ（大矢知地区）】

高潮 浸水継続時間

伊勢湾沿岸【三重県区間】高潮浸水想定区域図（想定最大規模）

凡例

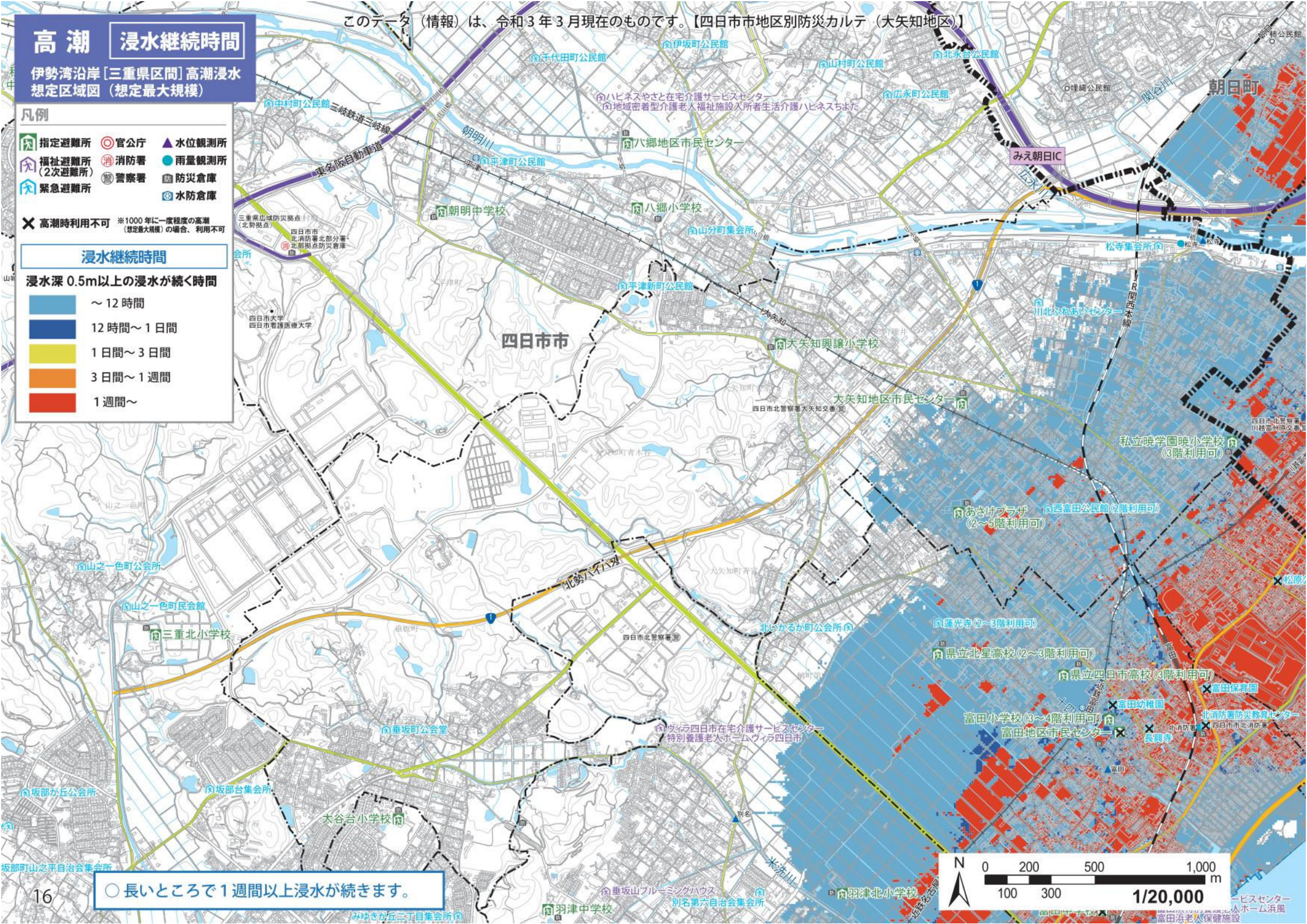
- 指定避難所
- 福祉避難所（2次避難所）
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 防災倉庫
- 水防倉庫
- 水位観測所
- 雨量観測所

× 高潮時利用不可 ※1000年に一度程度の高潮（想定最大規模）の場合、利用不可

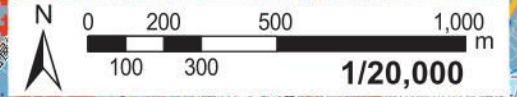
浸水継続時間

浸水深 0.5m以上の浸水が続く時間

- ~ 12時間
- 12時間～1日間
- 1日間～3日間
- 3日間～1週間
- 1週間～



○ 長いところで1週間以上浸水が続きます。



内水氾濫

河川があふれなくても、集中豪雨のような局地的な大雨が降ると、側溝・下水道や排水路だけでは降った雨を流しきれなくなり、浸水することがあります。

河川が氾濫しなくても排水できずに浸水



一般に河川氾濫に比べてそれほど流速は速くはありませんが、局所的な低地や急こう配な場所などでは流速が速くなるおそれがあり、浸水深が浅くても危険な場合があります。

内水浸水想定区域図

・四日市市では、平成27年の水防法改正に伴い想定最大規模降雨に対する内水浸水想定区域図を作成しました。

想定降雨

時間最大雨量 147mm/h

○想定最大降雨を時間最大雨量 147mm/h とし、概ね1,000年に1回程度起こる豪雨を想定

最大浸水深

・時間最大雨量 147mm/h が地域一帯に降ったと想定した際の浸水の最大深さを推計しています。

<雨の強さと降り方> 気象庁ホームページを参考に作成

やや強い雨 10～20mm/時間	地面一面に水たまりができる。	
強い雨 20～30mm/時間	傘をさしていても濡れる。ワイパーを速くしても見づらい。	
激しい雨 30～50mm/時間	道路が川のようなになる。バケツをひっくり返したような雨。	
非常に激しい雨 50～80mm/時間	傘はまったく役に立たない。車の運転は危険。地下に雨水が流れ込む。	
猛烈な雨 80mm以上/時間	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。	

このデータ（情報）は、令和3年3月現在のものです。【四日市市市区別防災カルテ（大矢知地区）】

内水 最大浸水深

内水氾濫想定区域図 (想定最大規模)

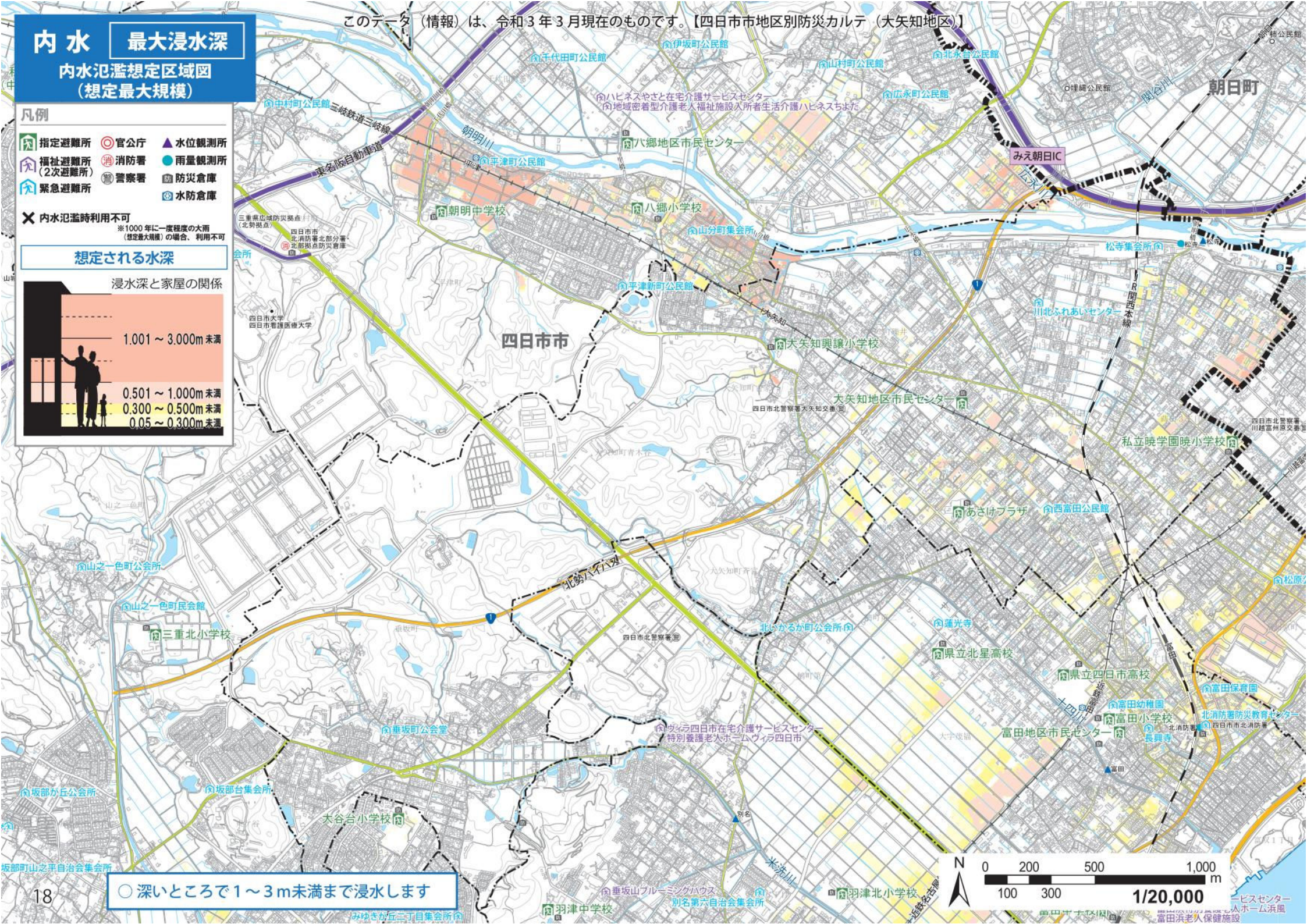
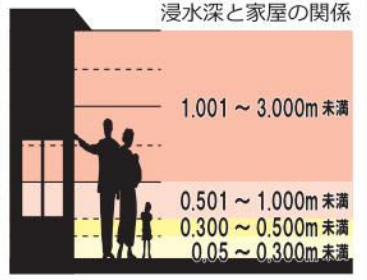
凡例

- 指定避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 緊急避難所
- 官公庁
- 消防署
- 警察署
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 防災倉庫
- 水防倉庫

× 内水氾濫時利用不可
 ※1000年に一度程度の大雨(想定最大規模)の場合、利用不可

想定される水深

浸水深と家屋の関係



○ 深いところで1~3m未満まで浸水します



地域の取組み

【取り組み例】

2020年調べ

1. 防災資機材の充実と、防災訓練による技能の習得

	活動の内容	備考
①防災資機材の充実	a. 防災倉庫に保有する資機材を充実 b. 町内に消火器・消火栓・ホース格納箱 配備の充実	R2年度を以て、 本計画を終了

品目	数量	品目	数量
ヘルメット	29	ジャッキ	3
ヤッケ	100	チェンソー	1
トランシーバー	6	発電機(ガソリン式)	1
メガフォン	2	コードリール	2
担架	1	照明灯	2
リヤカー	2	可搬式ポンプ	2
バケツ	11	消防ホース/筒先	8
スコップ	6	他	

品目	数量	予算(千円)
チェンソー	2	82
発電機(カセット式)	1	92
消防ホースセット (格納箱、ホース2本、 専用キーハンドル)	3	241
合計		415

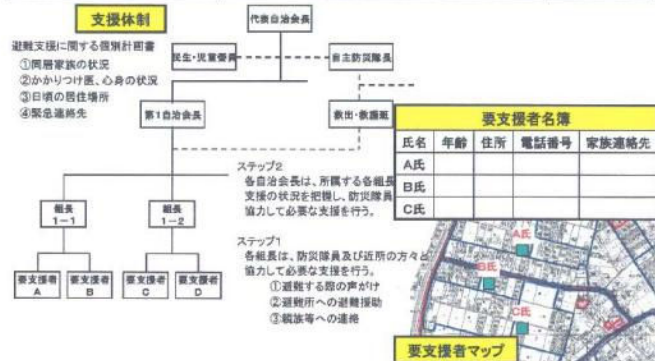
(注)地区自主防災協議会への市補助金を活用、自治会負担は半額。

	活動の内容	備考
②防災訓練による技能の習得	a. 地区自主防災協議会主催の防災訓練 b. 大矢知分団との合同消防訓練 c. 自主防災隊独自の消防訓練	主に啓発・啓蒙 1回/3年 放水訓練、AED取扱 避難訓練、全6回/年
防災要員の確保	a. 自主防災隊員と組長の兼務不可 b. 自主防災隊員の輪番制維持による 技能習得者の増員	組長は、 災害時要支援者への 声掛けに廻る



2. 災害弱者への支援

	活動の内容	備考
災害時要支援者に対する支援体制を確立	支援体制・名簿・マップを作成し、 組長による「声掛け訓練」を年2回実施中	H27~



3. 公民館の緊急避難所としての機能充実

	活動の内容	備考
公民館の避難所機能充実	a. 「緊急避難所」として市に認定 b. 飲食料を備蓄 c. 生活用品・寝具・炊出し設備を 備え付け	H29. 10 H28~30計画終了

主な品目	備考
飲食料 食器、器具	100人×7日分
生理/衛生用品 トイレ袋(凝固剤)	寝泊り 30人程度を想定
常備薬/応急手当	賞味期限管理を年2回実施中 ⇒必要に応じて更新
照明/情報器具	
寝具	
ガス炬燵/LPG	

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
朝食	乾パン類 コーヒー、お茶	乾パン類 コーヒー	乾パン類 コーヒー	乾パン類 コーヒー	乾パン類 コーヒー	乾パン類 コーヒー	乾パン類 コーヒー
昼食	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)
夕食	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)	揚げご飯(15分)
飲水	浄水水を備蓄						

地域の取組み

【学校での取り組み例】

2020年調べ

年間活動計画

〈一学期〉

◇4月

- ・緊急下校グループの編成

◇5月 避難訓練（地震→津波）

- ・各学年防災教育一回目（避難訓練前後）
- ・避難訓練前に、「防災教育週間」として、防災ノートの利用の呼びかけを行う。
- ・1年生向けに、タタメットの使い方講習を行う。
- ・日曜参観日に保護者への児童引き渡し訓練

◇6月

- ・危機管理マニュアル作成スタート（地震時の対応）
※三重県防災マニュアルを参考
- ・地震体験車を使った体験学習

〈二学期〉

◇9月

- ・一斉集団下校訓練

◇11月 避難訓練（火災または地震→津波）

- ・各学年防災教育二回目（避難訓練前後）
- ・避難訓練前に、「防災教育週間」として、防災ノートの利用の呼びかけを行う。

〈三学期〉

- ・集会での校長先生による防災講話